

# 目録の中心 やじしごと

輪島中学校 2年 学年通信 NO.125 11/25

人生で

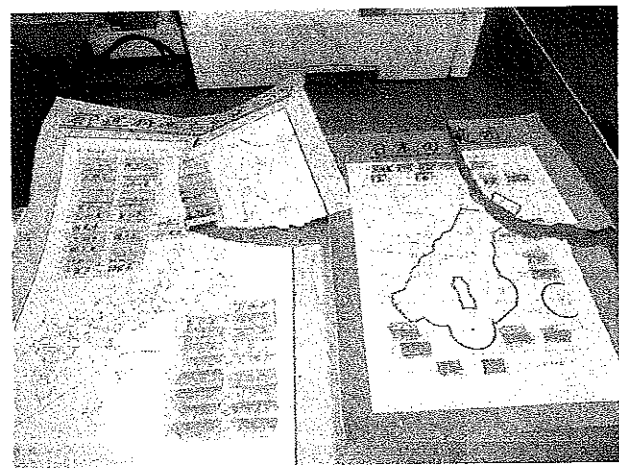
いちばん大事なことは  
この世に生を授けられた  
のは、幸せである。その  
かわりにを得るかは私  
次第。(バビット・ロウ)

## そうじをしていない人がいる？

11/20発行の通信に無言清掃について書きました。少しは、変わって  
くれるなあと思っていましたが全くダメです。

私は、廊下と音楽室を見ている。廊下そうじも音楽室そうじも それなり  
にしているのですが、そうじが始まっているのに、別のクラスの人か 何人  
も廊下に たまっているのです。途中で来る人もいます。そして、そうじをし  
ている人に話しかけたり、じゃれあったりします。そうじをしてくるように  
言うと「終わった」と言います。本当に終わったのかと思います。終  
わったとしても、そうじ時間の15分は、そうじ場所にいることになっ  
ています。だから、呆れで「終わった」では、ダメなのです。とにかく、そう  
じをしないでヤロウロして、しゃべり歩く人が 何人もいます。それも男子  
ばかりです。そうじ中に自分のしていることをふり返ってみなさい。そうじを  
することに 一生懸命ですか。正直な心を持っていますか。

人間は義務でやらなくてもいいことが  
どれだけできるかということが  
人格に比例していると思います。



## 廊下の掲示物が 破れる いたずら？

午前中、2年1組横の掲示板  
にはってあった「都道府県名を覚  
えよう」と「日本の範囲」が破れ  
ていました。ふつうに見ているだけ  
では、絶対破れることはありません。

5限目が始まり、4クラス分の計算力の  
練習プリントを持って3階に行きました。  
すると、午前中 破れた掲示物をはりか  
えたのに、また新しいものが破れていま  
した。手をのばさないととど  
かないような高いところが  
しわになっていました。  
掲示物へのいたずら？  
破れることは、ほとんどあり  
ませんでした。クラスの中のものも  
いたずらは ありません。ところが今日は、

画びょうが  
とれている。  
破れて  
いる。



この状態なのです。掲示物が いたずらされたり、破れたり、そしてゴミにな  
って落ちていたり。そんな環境の中で 生活していると、みんなのじは荒れて  
きます。悪い環境の中で、成長はできません。

みんなのために、少しでも覚えてほしいことをいねいに、わかりやすく書いて  
くれたものです。いたずらして破った人、そうじをしても、ふざけていて、ふつうか  
たら破れたとか、そんな人が いるはずですよ。謝りに 来てください。

# 輪島

輪島中学校 2年 学年通信 NO.126 11/26

人生で  
いちばん大事なこと  
この世から生きて出ていける  
奴はいない。だから、生き、学  
び、人を思いやり、分け合い、  
愛するのは、今しかない。  
(レオ・バスカグリア博士)

## 遅刻 ダメです。寒い寒い 冬に向かっていますが遅刻はダメ!

朝、チャイムが鳴って3階に行くために階段を登っていると、バタバタと走ってくる2年生がいます。3人グループが行ったかと思うと、次は、2人が走ってくる。なんだか急に遅刻してくる人が増えたように思いました。寒くて朝起きるのがつらい日だとは思いますが、そんな日でも、時間は守らなければいけません。

3階に行くと、まだ廊下にいたり教室をウロウロしている人がいます。それも、どうかと思います。立ち歩いている人がいると遅刻をして教室に入ってもわかりにくいのです。チャイムが鳴ってもう何分も過ぎています。本当に基本的なことです。あたり前のことです。さっさと、自分の席に座ってください。明日は計時カテストです。

## ら限道徳

今日は、全クラスがら限目に道徳をします。たくさんのお客様がみんなのがんばりを尻に来てくださいます。変に緊張しないで、明るく元気なみんなでがんばってくださいね。たくさん反応することです。自分の思いを恥ずかしがらずに発言しましょう。どんどんみんなの声が聞こえてくることを期待します。Fight!

## あなたなら どうしますか。

昨日(11/24)、私が学校に来るときのことです。いつものように朝 7:15過ぎに家を出ると、雨が降ってきました。走って車に乗って、輪島に向かいます。雨が少し強くなりました。

300mくらい走るとバスの停留所があります。そこを通り過ぎようとしたとき、一人のおばあさんが雨にぬれて、下向きかげんに立っているのに気がつきました。私は「えっ?!」と思いました。バスが来るまでには、少し時間があります。停留所は、屋根のようなものもなく、雨やどりをするところは全くありません。そんな家に家のある地区ではありませんが、パッと見て知らないおばあさんです。一瞬、自分の中で迷いました。車を止めて、カサを借してあげた方がいいのではないかと。ずっと前から大事に使っていたカサが車にあります。

それなのに私は、車を止めずにぬれて立っているおばあさんの前を通り過ぎたのです。通り過ぎたあとも、ずっと気になって考えていました。大事なカサだって名前を言ってあとで持って来てもらえばいいじゃないか。きっとあのおばあさんは、ぬれて寒い思いをしてるだろうなあ。風邪ひかないかなあ。ぬれたまま、バスに乗るのじゃあ。と考えているうちに、車は、もう遠くまで来ています。おばあさんのことは忘れようと思いつつから運転をしていました。そのうち、雨は弱まり、止みました。よかったと思いました。

でも、ずっと思い出します。なぜ、あのときすぐに車を止めなかったのかと。止めていたら、気持ちはずっぴりしていたと思います。

急な雨、知らないおばあさん、私はカサを持っている、急いで通勤している、いろいろなことが重なりました。こんなとき、あなただったら、どうしますか。車を止めますか。どうしますか。



# 輪島の心 やどしほを

輪島中学校 2年 学年通信 NO.127 11/27

人生で  
いちばん大事なことは  
家庭。そこから人は生まれる。  
そして、やがてはいずれ自分でそれを作ることになる。  
人生で一番大事なものだ。  
(マイケル・ラッシュフォード)

## 道徳研究授業 発表できましたか。

11/26(木) 5限 全クラスで道徳の研究授業を公開しました。たくさんの先生方や地域、保護者の方々が輪島中のがんばりを見に来てくださいました。

授業が始まると、いつもより落ちついていて、とても静かです。緊張なのか恥ずかしいのか、先生が何かを聞いてもすぐに反応してくれないことが多かったようです。いつもは、すぐに声を出してくれる人も、なんだか静かです。そのところは、いつものように元気にしてほしかったなあ、みんなを見ていて思いました。

たくさんの人が見ている前で話すのは、恥ずかしいものです。でも、勇気を出して自分の考えや思いを発言できるようになってほしいと思います。そうすれば、精神的に成長していけるはずですよ。

2年生全体としては、道徳の研究授業をちゃんとしようと思ったと思います。いつもより「考えた、人がたくさんいました。これからは、みんなが人として考える授業になっていくといいなあ」と思いました。

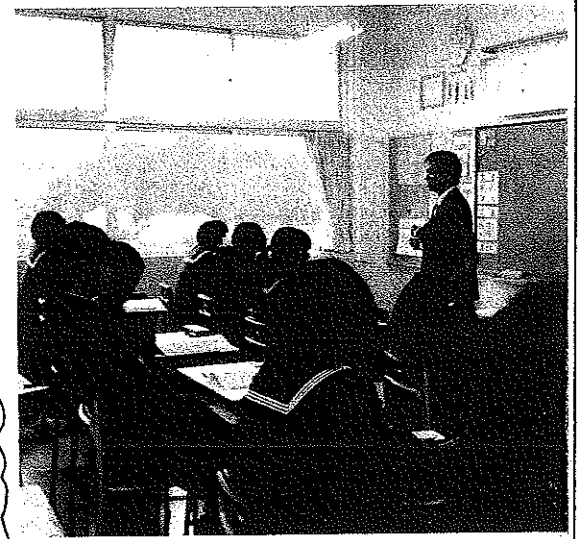
1組から感じたことを紹介していきますね。

## 2年1組「ルビーロマン」

多くの人たちの夢と希望が詰まった赤くて大粒のルビーロマン。石川の土地にあったルビーロマンを開発するまでに10年以上もかかっています。

どんな困難があってもくじけず、夢をかなえたという強い気持ちで乗り越えることができているというのはすごいことだと思います。自分も向があってもくじけず努力しようと思いました。

ルビーロマンに高い値段がつく理由がわかった。高松さんは1人でもあきらめずに作業していたから手伝ってくれる人が出てきたのだと思います。自分もそういうふうになれるといいと思いました。



ルビーロマンをあきらめずに作ったように、何事もあきらめたらいけないと思った。

何回やってもできなくて反対されたけど、高松さんの夢をかなえるためにやるとルビーロマンを完成させることができるとすごいと思いました。あきらめなければ成功するんだと思いました。



高作さんのお話は、私たち若者に希望を持たせてくれるお話でした。高作さんが言っていたふどう畑に行してみたいです。私も一生懸命勉強して、輪島で働きたいと思った。

← ゲストティーチャーの高作さん。門前でハイティーワイナリーを作りました。若者が働けるようにと。

# 石川県の やまじき

輪島中学校 2年 学年通信 NO.128 1/30

人生で  
いちばん大事なこと  
にやまぬ  
努力  
(レイ・スターフ)

## いい訳 ばかり

金曜日も そうじ中なのにあっちへ行ったり、こっちに来たりする人がいました。そのうち、カー杯の感じで走ってくる男子がいて、そうじをまじめにしている人にとっては、大変危険でした。注意をすると「〇〇が追いかけてくるから」と、そうじ中なのに、そんなことで遊んでいるのです。だれかのせいになります。だれかがするから自分もする。だれかが自分に何かをしたから、仕返しをする。そんな幼稚なことが先になって、そうじをすることが優先されません。もっと言うと、そうじをなんとかしてさぼろうと思っているところに、そういういい訳ができる状態になって、自分のせいじゃないことを強調します。

とにかく そうじの時間は 全員でそうじをするべきなのです。自分の意志できちんとすべきなのです。言っても言っても 言うことをきかない人たちはどうすれば いいと思いますか。

新学期から  
12月です。

あざっから

## 期末テスト

9教科

部活はテスト休みに入っています。さっさと家に帰って勉強をしましょう。2学期のしめくりです。わからないことは今のうちに質問しましょう。期末の次は、県学カテスト(国数)、市学カテスト(5教科)そして、スポンと続きます。ふう〜って感じ?!

## 道徳「栄冠は君に輝く」 2組

「雲はわき 光あふれて 天高く  
純白のたま きょうぞ 飛ぶ」

毎年 全国高校野球大会を流れる歌。  
根上町に生まれた加賀さんは、野球大  
好きの少年でしたが 16歳のときケガで  
右足ひざ下から切断。その後、詩作に  
励むようになり、この曲を書きました。



甲子園の歌にそんな物があるなんて初めて知った。足が切断されてもあきらめずに違うことですごいことを成し上げたのがすごいと思った。すごい人なんだと思った。

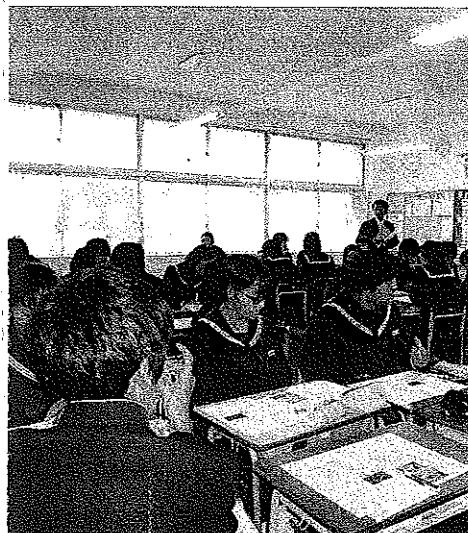
歌詞の1つ1つの文が とても素敵だと思いました。

甲子園に行けない人も多くいると思うけど、その中でもこんな歌を作るのはすごいと思った。自分も野球をがんばりたい。

野球じゃないけど、バスケをがんばりたいです。部活を続けたくても続けられない人がいるんだなあと思いました。

加賀大介という人は、とてもすごい人だと思う。自分では みんなと野球ができないし、作詞という形で野球とのかわりをもって、今でも歌われる有名な歌として引きつがれているのが、かっこいいと思った。歌詞の一言一言が意味のある心のこもった歌だと思った。

石川県の人を作ったことにびっくりした。よく聞いたら とてもいい曲だと思った。





# 輪島の心

輪島中学校 2年 学年通信 NO.129 12/1

冗談にしても  
いやな気持ちです。

黒板いっぱい  
**死ね〇〇**と書いてあった。

おなただったら どうですか。移動教室の授業から自分の教室にもどって来たとき、黒板いっぱい「死ね」と書かれていたら……死ねのあとに名前も書いてあります。これは、いじめです。2年生の中にこんなことを書く人がいるのです。がっかりです。書かれた人が自分で消していたそうです。悲しいし、いやで、どうしようもない気持ちで消していたのだと思います。書いた人は、冗談でも、笑って終わることはできません。簡単に「死ね」と書いたり、言ったりしているけれど、「死ね」ということが、どういうことかわかっているのですか。名前まで書かれて、本人はもちろん、家族の人たちだって、腹も立つし、どうしようもない気持ちになります。2・3の黒板に書いてありました。書いた人は謝りに来なさい。

チャイムが  
鳴り終わって  
から。

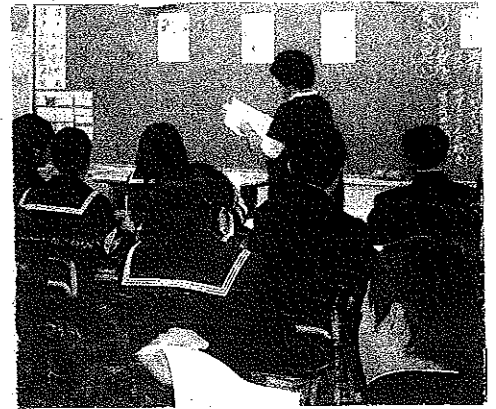
朝学活が始まるのに、チャイム後にトイレに行くと言って教室に入りません。1組 2人、2組 1人、3組 1人の野球部4人です。トイレは、チャイムの前に行きなさい。先生からの伝達を聞くことができなくなります。おなただちは、9-ボールの後、どこかに行くのですか。

人生で  
いちばん大事なこと  
前向きで 実り多い人生  
が 送れるかどうかは、  
ひとりひとりの気持ち次第だ。  
(シャーリー・マクレーン)

## 道徳「美しい母の顔」 3組

母の顔に残る大きなマケドのあとを嫌い、母を遠ざける少女。少女は学校へ来ると母親を怒鳴り、人目を気にして走り去る。その夜、母のマケドの真相を文から聞かされ、愕然とする。

みんなの小さいころの写真と家族からのメッセージもあり、ジーンとくる道徳だったと思います。



普段の生活でむかいくことがあつたりしても一番に自分のことを思ってくれているのはお母さんだということがわかったので、感謝しなければいけないと思った。ひどく言ってしまうと、すごく思った。

親は自分の子どものことをちゃんと大事にしているとわかった。

やっぱり母親のことは大切にしないといけないと思った。わがままを言って迷惑をかけるようにしようと思った。

今の時期、やっぱり荒れるけどもうちょっと大人になるまで待ってください。

自分の写真が出てきて、すごい恥ずかしかった。お母さんからのメッセージ、ありがとう。

M子は、たくさんお母さんを怒っていたけど最後はやっぱり好きな人だなと思った。

思ったより多くの人が見に来てびっくりしました。テレビに写真と言葉が流れて自分でも大きくなったなと感じました。これからは、親に迷惑をかけるないようにしようと思いました。

いつもうるさい教室だけど静かでした。みんなの小さいころの写真も見ました。

